

令和2年度

校長室だより1月号 No.9

宝達志水町立押水第一小学校 R3.1.29

1月が今日で終わります。

この時期になると「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉を耳にします。1～3月は、年度末に向けて1年間のまとめ等を行うために、月日が足早に過ぎてしまうことを例えた言葉です。



3学期は、進級・進学に向けて、1年間のまとめと次年度に向けての準備をする時期です。子どもたちが新年度にスムーズにスタートできるよう、1日1日を大切にしていきたいと思います。1月26日(火)には1,2年生の雪遊び体験学習、28日(木)には5,6年生のスキー体験学習を実施できました。これらの行事もコロナ禍であることを念頭に置いて実施できました。これも保護者の皆様のご配慮のお陰であると思います。

しかし、最近、少し子どもたちの様子がおかしいということに気づきました。

「コロナコロナ」と政治家、医療現場、行政の方から聞こえてきますが、どうも今の状況は、第一波、第二波の時に比べ危機意識がとても薄いような気がします。以前は300人以上の感染という情報を聞き、何とも言えない緊張感を覚えました。最近では1000人を越えたという情報で「またか」と心の中で呟いている自分がいます。もしかして世の中全体が、そういうコロナ慣れっこの傾向にあるような気がします。

先日、本校が励行している手洗い消毒うがい1日5回の取組に関するアンケートの数値を見ました。30パーセント以上の児童が実施できていないという結果を見ましたが、これは、子どもたちに原因があるのではなく、その状況をつくる大人側に原因があると思いました。もしも教職員の一人が、検温計の前を自分の体温を測ることなく通り過ぎたり、消毒液の前を何度も素通りをしたりする姿を子どもがたった一人でも見ていたとしたら、子どもたちは1日5回の取組に意味を感じるでしょうか。私はそうは思いません。子どもたちのコロナの問題は、大人の危機意識に課題があり、大人がきちんとした範を示すことで改善できると私は思っています。今回の結果は、大人の範の示し方に課題が残ったということです。

さて、今後は、2月末の6年生を送る会、卒業式、修了式と大きな行事が続きます。69人の子どもたちと教職員が力を合わせて、取り組んでいきたいです。

そのためには、行事に係る全ての大人たちが頭に入れておくべきことです。運動会の開催に向けて、全ての人がいろいろなことに配慮して実施できたことをもう一度思い出しながら、今後の取り組みを進めて参ります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、どうかご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。

流石1年生 自学ノートで学年賞！

1月29日（木）は、自学ノートの日です。5、6年生がスキー教室で不在のため、低中学年の中から自学ノートの学年賞が選ばれます。選考は、校長、教務主任、養護教諭の3人です。いつもの調子だったら3年生が本命ですが、どうなることやらとても楽しみにしていました。

実際にノートを見てみると3年生はいつもの通り優秀なノートが数冊ありやっぱり学年賞は3年生かな、と思っていました。2年生、4年生もいつもの感じだなと思っていました。そこで、1年生のノートを点検してみると、



なんと12人中8人がとても素敵な自学ノートに仕上げてきました。漢字の練習を硬筆コンクール並みに丁寧に書く子、自分の思ったことを日記にして表現する子、国語の問題を作って答えを書く子等、いろいろな工夫が見られました。

本当によく頑張りました。もちろん、1年生が学年賞をゲットしました。給食の時間に紹介されました。

縄跳び大会に向けて頑張っています。

長休み、体育館から「せーのっ！」という掛け声に合わせて、「1、2、3、4」のカウントと「ドン ドン ドン ドン」という音が鳴り響きます。子どもたちが赤白に分かれて大縄跳びの練習をしています。縄跳び集会は、2月3日（水）にあります。

今日は、白組の練習の日でした。廻し手は、高学年が担当しています。身長があまりない1年生が跳びやすいように腰をかがめてまわしています。それだけではなく、大きな声でカウントをしながらメンバー全員が跳びやすいように調子を整えます。低学年の子が足を引っかけても決して責めることなく、励ましたり、優しくアドバイスをしたりしながらチームの士気を高めていました。流石、本校の高学年だなと思いました。



知らず知らずのうちに、子どもの中で良い習慣が受け継がれていきます。自分たちが低学年の時にしてもらったことを、このように恩返しができ、そこからその学校の伝統が受け継がれていくのです。「施されたら施しがえす」とどこかの番組で言われていたことを目の前で子どもたちがやっていたから感心しました。

この伝統が、次年度も、その次も、そのまた次も受け継がれて行って欲しいです。